

## 日本語學 試題

本卷可以日文或中文回答。(答えは中国語か日本語のいずれも可)

## 一、問答。(質問に答えてください。) 40%

- 1、試説明「音素」和「単音」的不同。
- 2、試説明「語」和「語彙」的不同。
- 3、試説明「現代仮名遣い」和「現代かなづかい」的不同。
- 4、試説明「テンス」和「アスペクト」的不同。
- 5、試説明英語的アクセント(重音)和日本語的アクセント的特色。

## 二、解釈名詞。請選8題作答。(次の名詞を8つ選んで解釈してください。) 40%

- 1、弾き音
- 2、カバー率
- 3、重箱読み
- 4、隠語
- 5、間接受動文
- 6、学習ストラテジー
- 7、屈折語
- 8、入子型構文論
- 9、プロミネンス
- 10、共起制限

## 三、閱讀測驗。閱讀下列各文、並回答問題。(次の文章を読んで質問に答えてください。)

(一)

日本語と中国語のような、系統のことなる言語の対照研究においては、言語学的に論じることのできる事項も、言語一般に普遍的な現象など、問題がかざられるはずである。しかし日本語と中国語が、かしかりの関係において血縁関係にもまさる親密な往来をしてきたので、この2つの言語間のさまざまな問題について対照研究の可能性が存在することとなった。近年、日中両国で関係の研究論文が数多く発表されていることも、それを裏書きするものである。ただ、それらの論文を通じて、対照研究のありかた、とりわけ日本語と中国語の対照研究のありかたに関し、かならずしも理論的に共通の理解がえられているわけではなく、また、たんに類似あるいは異同の指摘のみにとどまるものが少なくない。個別の例外はあるが、概して、中国の日本語研究者による論文よりも、日本の中国語研究者の論文のほうが読みごたえがある。これは日本人の立場でいうからではなく、母語に関する専門的な知識の多か、立脚点が教育と研究のいずれにあるか、などに由来するものである。

奥水優「日本語と中国語」(玉村文郎編『新しい日本語研究を学ぶ人のために』世界思想社、1998年)

付記: 出題の都合で一部表記を変更しました。

## 問題(質問)

- 1、日本語と中国語は言語の系統が同じですか。お互いに血縁関係はありますか。 3%
- 2、日中対照研究はすでに系統的に研究されていて高い成果を得たのですか。 3%
- 3、中国の日本語研究者による論文は日本の中国語研究者の論文と比べれば、どちらがより高く評価されていますか。どうしてですか。 3%

## 日本語學 試題

(二)

……日本語教育は日本語（と言う言語）を教育する（教える）にあるから、まず日本語そのものができなければならない。それから自分のできる日本語そのものを学びたい人に教えると言うことである。これは一見至極簡単な道理ではあるが、それなら日本人でしたら日本語が教えられるかと言うと“ノー”だとしか答えられない。それは日本語が“できる”だけではなく、日本語が“分かる”と言うことでなくてはならないからである。と、言うことになると日本人に限らず、日本語を教えるには、まず日本語とは一体何であるのかを理解したうえで教えなければならない。また、教えるにしても教え方と言うのがある。教え方の要領を知っていて初めてうまく教えられるものである。

煎じづめて言えば、日本語教育の領域とは日本語（の基本知識）と教育（の方法）を含んだものであると言えよう。

日本に日本語教育能力検定試験と言うのがある。つまり、日本語教師になれるかの資格を問うものである。言い換えれば、検定試験に合格すれば、天下御免の日本語教師の資格を擁するといったようなものである。この検定試験には出題範囲というのがある。その要綱を挙げると、……（中略）……と、言った内容である。

一人前の日本語教師として知らなくてはならない知識である上記検定試験の範囲そのものは、日本語教師養成の必要とする知識を完全に網羅したと言えるものである。

蔡茂豊「台湾における日本語教育の領域の確立—台湾の日本語教育史の一記録として—」  
（『銘傳日本語教育』3、2000年）

## 問題（質問）

- a、日本人なら日本語が教えられますか。どうしてですか。 4%
- b、一人前の日本語教師として知らなくてはならない知識にはどんなものが入っていると思いますか。  
「検定試験の範囲」または文中省略された部分と併せて述べてください。 7%

試題完

本試題係両面印刷